

「見」三重県知事

人口減少対策庁、防災庁の設置を要望！

第二次高市早苗内閣発足！



地方の実情に応じた取組に期待！

去る2月18日、総選挙後の特別国会で第二次高市内閣が発足。一見勝之三重県知事は、国民の声を傾け、リーダーシップを発揮しながら日本の発展に取り組まれることに期待しながら、東京一極集中を是正し「地方の活性化の推進」を求めたい。人口減少は最大の課題、国と地方が一体となった取組に期待したい。

さらに、南海トラフ地震への対応をはじめ、防災・減災、国土強靱化に向けた取組の確実な推進を求める。

そこで、その司令塔となる「人口減少対策庁」「防災庁」の設置に向け、国に要望していきたい。

また、広域的な政策課題に対しては、他の知事も連携しながら全国知事会などを通じて、国に働きかけていきたい。

令和8年度 三重県当初予算 過去最大！

なんと一般会計6.7%増の8,929億円!! さらに前年度補正を合わせ16か月予算9,389億円!!

去る2月17日、三重県議会本会議において、令和8年度当初予算案が上程された。

令和8年度当初予算の一般会計は、6.7%増の8,929億円で過去最大！当初予算と一体的に編成する前年度の補正予算と合わせた16か月予算としては9,389億円!!

令和8年度当初予算の主要事業！

- 南海トラフ地震対策の強化**
スファイア基準(被災者の権利国際基準)をふまえた避難所環境改善、孤立地域対策、津波避難タワー
「三重県南海トラフ地震対策推進条例(仮称)」に制定着手、「三重県広域受援計画」の改定
- 医療・介護提供体制の確保、健康づくり**
新たな地域医療構想の策定に着手、分娩取扱施設への支援
- 防犯等安全・安心の確保**
特殊詐欺等の被害から県民を守るための広報啓発
- 子どもの健やかな成長を支える環境づくり**
子ども医療費補助金は新たに中学生通院医療費を対象に拡大
①「みえ子ども・子育て応援総合補助金」を活用した子育て環境の充実や仕事と子育ての両立に向けた取組の支援
②児童相談所と警察が迅速に児童虐待の情報を共有を行うシステムの構築
③学校問題ADR(裁判外紛争解決手続)等の導入
- 実効性のある人口減少対策の推進**
①「エンターギャップ解消アンコンシヤス・パイアス(無意識の偏見・思い込み)の解消(移住促進)」「三重県移住促進計画(仮称)」の策定
- 文化振興**
県立美術館で「アルベル・マルケ展(仮称)」開催
- 多文化共生の推進**
「みえ地域日本語教育支援センター(仮称)」の新設
- 成長産業の育成**
実証フィールドを活用した取組の支援、半導体関連産業の振興、ペロブスカイト太陽電池の実証支援
- 農林水産業の振興**
節水型乾田直播栽培技術等の実証実験
- 持続可能な観光地づくり**
観光インフラ充実への支援、高付加価値旅行者向けの宿泊施設
- インバウンド等に向けた戦略的な観光誘客**
「みえインバウンド誘客計画(仮称)」の策定、滞在型周遊観光やガストロノミーツーリズムの推進
- 世界遺産熊野古道を生かした誘客**
宿泊施設・案内標識の整備、熊野古道伊勢路タクシーの実証運行
- 公共交通の確保**
タクシー事業者と市町が連携した公共ライドシェアモデルの実証、バス運転士体験会
- 公共事業**
国の「第1次国土強靱化実施中期計画」と資材価格・人件費の高騰を踏まえた社会資本整備
- 三重県誕生150周年記念事業**
5月5日に記念式典!
- 総合計画の推進**
「みえ元気プラン」の改定



防災・減災、国土強靱化予算の活用!

名神名阪連絡道路のルート決定へ!!

一昨年、滋賀県庁において、第2回「名神名阪連絡道路有識者委員会」が開催され、住民意識調査結果が報告され、委員会として地域に必要かつ重要な道路計画との位置付けが確認されるとともに、早期の効果発現に向けた提案がなされた。



「国道368号」4車線化の進捗!!

いよいよ、伊賀市内守田インター手前までの工区が完成し供用が開始された。

引き続き、名阪国道上野ICまでの4車線化を進めていく。

また、名張市内の工区も年度内に供用を開始し、引き続き伊賀市方面に4車線化工事を進めていく。



一般県道「上笠間八幡名張線」の進捗!!

薦生地内のバイパスが供用され、引き続き名張川右岸側について、昨年末に工事着手した。



主要地方道「上野名張線」バイパス工事の進捗!!

蔵持町原出・里地内で進められているバイパス工事は、引き続き完成に向け、急ピッチで進められている。



県内清酒製造事業者へ三重県産酒米購入経費の支援!

昨年の補正予算で実現!!

酒米の価格高騰の影響を受けている県内清酒製造事業者に対して、清酒の製造のために使用する三重県産酒米の価格高騰分の一部を支援補助金総額...5,639万8千円。

補助対象...県内清酒製造事業者、補助率1/2、補助上限額①山田錦84円/kg ②神の穂・五百万石93円/kg

申請期間...令和8年3月4日から4月10日まで

- 令和7年度2月補正予算は114億円!
高市新内閣就任後、国の物価高騰等に緊急対策の交付金等を活用
- (1)低所得のひとり親世帯への経済支援「5億1千4百万円」
- (2)生活困窮に直面する高齢者等支援「2億9千5百万円」
- (3)医療機関や薬局等における診療に必要な経費の物価高騰支援「9億3千2百万円」
- (4)県内中小企業・小規模企業の販路開拓・取引適正化支援「4千7百万円」
- 令和8年度に制定予定の主な条例
- (1)「三重県カスターハラスメント防止条例(仮称)」
県内で働く人の尊厳や安全・健康、事業者による事業活動を守るため
- (2)「三重県自転車安全利用条例(仮称)」
自転車等の安全利用に特化した条例
- (3)「三重県森林由来J-クレジットの推進に関する条例(仮称)」
J-クレジット(CO2排出量の削減と吸収の促進の貢献)の創出と普及
- (4)「三重県一般海域等管理条例(仮称)」
放置船の措置等を規定した条例



日印友好 三重県議会議員連盟 インド共和国視察調査!

1月26日(月)

中部国際空港→香港国際空港→インディガランジー国際空港→ザ・グランド・ニューデリーホテル

1月27日(火)

1. ニューデリー日本人学校を訪問し意見交換、視察調査

学校の沿革・施設の概要や学校運営の説明を受け、意見交換。学校施設及び児童たちの学習の様子を視察調査。

2. 「住友電装(SWS India)」(清水雄一社長)との意見交換

インドでの事業展開の状況等。2022年に「SAMIL」と「MSWIL」に分社され、MSWILはインド国内ワイヤーハーネス製造・販売のみに集約、協働方針・体制が明確化。

3. 駐印日本大使館を訪問し意見交換

松野 憲治 在印大使館参事官、栢 北斗 総務参事官より説明を受けた。

4. Okitumo (Paints)India Pvt.Ltd.(OIP)との意見交換

「オキツモインド」(オキツモインド/タイ橋本良紀社長) 2008年、現地日本企業(ホンダ・スズキ・カワサキ・ヤマハ等)をターゲットにしたオキツモ初のインド事務所(OIL)を設立した。2018年には、法人(OIP)を設立し、インド国内で広く事業を展開。研究室(ラボ)の設置・塗料の試験に必要な設備(焼却炉・塗装ブース・分散気等)を設置。



駐印日本大使館



オキツモインド



インド商工会議所



ビーティング・リトリート・セレモニー①

1月28日(水)

1. インド観光省のご対応で、世界遺産「タージマハル」の視察調査

2. 「博報堂インド/ホンダインド」との意見交換

1月29日(木)

1. インド半導体ミッション(ISM)との意見交換

電子情報技術省事務次官補アミテシュ・クマール・シン氏より、インド半導体産業の現状について説明を受け、製造工程が輸入に頼っている現状。今後は材料から製品までを、一貫して国内で完結したいとのこと。

2. インド商工会議所連合会(FICCI)を訪問し、役員との意見交換

Mr Rajiv Kumr Director は、日印との経済産業の面での協力や事業拡大時の「パートナー」を求めている。三重県の企業や事業所の紹介を希望。

3. Beating Retreat Ceremony ビーティング・リトリート・セレモニー インド2026視察調査

インド共和国記念日(リパブリック・デイ)の一連の祭典の締めくくりとして、毎年開催される軍事式典に招待される。



ビーティング・リトリート・セレモニー②

1月30日(金)

1. インド工科大学 デリー校(IIT Delhi)

Anil Verma(アニール・バーマ)教授より、学校の沿革、教育内容について説明を受けた。デリー校は、技術教育の最前線を行く大学であり、魅力的なカリキュラム、先進的な研究施設を有し、その教育と研究の水準の高さから国際的な評価が高い。

2. 日本政府観光局(JNTO)を訪問、意見交換

日本政府観光局 文野 領所長より「インド市場の概要と『食』対応について」海外旅行の状況、訪日旅行の状況、「食」をめぐる制約と対応について説明を受け、日本が閑散期に入る5月~6月が海外旅行のピーク。インドフレンドリーのキーワードは「ベジタリアン対応」。17:30 チェックアウト→ デリーインディガランジー国際空港→(機内泊)



日本政府観光局 (JNTO)

1月31日(土)

香港国際空港→(台北経由)→ 中部国際空港

最近の主な議員行動記録!!(抜粋)

(11月)

- ① 2日: 名張市親阿弥祭
- ② 4日: オキツモ(株)設立80周年記念式典
- ③ 6、7日: 県議会令和6年決算分科会
- ④ 8日: 天皇皇后両陛下ご来県お出迎え
- ⑤ 9日: ライオンズクラブ高校生弁論大会
- ⑥ 11日: 全国道府県議会研究交流大会
- ⑦ 13日: 東アジア市民フォーラムで居合演武披露
- ⑧ 17日: 沖縄三重の塔戦没者慰霊式
- ⑨ 18日: 予算決算常任委員会
- ⑩ 19日: 近畿自動車道紀勢線建設促進協議会
- ⑪ 20日: インド共和国日本大使館訪問
- ⑫ 22日: 明野駐屯地開設70周年・航空学校創立73周年記念大会現地調査 [政務・議員活動]
- ⑬ 25日: 三重県議会本会議採決・議案上程
- ⑭ 28日: 三重県議会本会議議案上程
- ⑮ 29日: 三重県議会議員中森博文県政報告会



⑦東アジア市民フォーラム



⑧沖縄三重の塔戦没者慰霊式



③高市総理伊勢神宮参拝

(12月)

- ① 12月1~8日: 三重県議会一般質問、全協
- ② 9日: 予算決算常任委員会総括的質疑
- ③ 10-12日: 政策企画雇用経済観光常任委員会
- ④ 13日: 「多面的機能の維持・発掘活動」みえのつどい
- ⑤ 15日: 赤目小学校薬物乱用防止教室
- ⑥ 17日: 名張市物産振興会総会
- ⑦ 18-22日: 予算決算常任委員会、本会議採決、閉会
- ⑧ 29日: 名張市消防団年末特別警戒激励

(1月)

- ① 1日: 美波多神社歳旦祭
- ② 3日: 新春早うて走ろう会
- ③ 5日: 高市早苗 総理伊勢神宮参拝行
- ④ 6日: 名張商工会議所新年祝賀会
- ⑤ 7日: 三重県警備業協会新年互例会
- ⑥ 10日: 三重県建設業協会伊賀支部新年会
- ⑦ 11日: 名張市消防出初式、名張市二十歳のつどい
- ⑧ 15日: 三重県砂利協同組合連合会新春のつどい
- ⑨ 16日: 宅建協会伊賀支部新年会
- ⑩ 17日: 三重県建築士会伊賀支部有形文化財現地調査
- ⑪ 18日: 三重県建設労働組合名張支部定期大会・美旗まちづくり協議会新年会
- ⑫ 19日: 三重県議会令和8年定例会開会(337日)
- ⑬ 26日: 第17回伝えようつながりメッセジ表彰式
- ⑭ 26~31日: 日印友好三重県議会議員連盟インド共和国視察調査 [別添 政務・議員活動]

(2月)

- ① 4日: 三岐鉄道北勢線東駅コミュニティバス運行現地調査
- ② 7日: 名張市鍛冶町八日蛸子祭式典
- ③ 9日: 教育警察常任委員会勉強会
- ④ 11日: 名張市新田馬頭山真性寺初午祭、名張能楽祭
- ⑤ 12日: 三重県議会全員協議会
- ⑥ 13日: 名張・まちづくりの会視察研修(兵庫県立美術館等) [政務・議員活動]
- ⑦ 15日: 吹奏楽視察鑑賞(伊賀市文化会館)
- ⑧ 17-18日: 三重県議会本会議、議案上程、全協、議案聴取会
- ⑨ 19日: 第70回三重県建設労働組合定期大会
- ⑩ 22日: 一ノ井市民センター文化祭現地調査
- ⑪ 25日~3月6日: 三重県議会代表質問、議案質疑・一般質問

(3月)

- ① 1日: 県立学校卒業証書授与式(名張青峰高校・名張高校)
- ② 5日: 駐印インド大使館訪問
- ③ 7日: 自衛隊入隊・入校激励会
- ④ 10-12日: 三重県議会常任委員会・分科会
- ⑤ 12日: 名張市赤目町一ノ井極楽寺より東大寺お水取り松明調進
- ⑥ 15日: 名張市比奈知湖マラソン大会
- ⑦ 18-23日: 三重県議会予算決算常任委員会採決、本会議採決
- ⑧ 21日: 空き家対策「住まいのセミナー」(伊賀市ハイトピア)
- ⑨ 25日: 福岡県議会(ワンヘルス条例調査)
- ⑩ 26日: 福井県議会(元東海北陸議長会「昇龍道の会」)
- ⑪ 29日: 断酒会名張大会
- ⑫ 31日: 三重県議会本会議、議案上程、審議、採決(予定)



ホームページ



YouTube

①明野駐屯地開設70周年・航空学校創立73周年記念大会現地調査!

去る11月22日、三重県明野駐屯地開設70周年・航空学校創立73周年記念大会に出席し、日本国の領土・領海・領空、日本国民の命と暮らしを守り、日夜訓練され有事に備えている自衛隊の雄姿に感動した。

今後発生が予測される巨大地震や津波などの災害時に備えて、三重県の防災・減災に対する事前の備えや取組について意義ある視察であった。



②中森博文県政報告会

去る11月29日(土)、名張産業振興センター「アスパ」において、自民党総務会長:有村治子氏をゲストに迎え、中森博文県政報告会を開催した。

現在名張市の抱える課題に対する取組や地域の道路建設促進など公共インフラの整備について、県民市民の期待に応えるよう努力をしていくとの決意。

最後に、一般質問での一句を紹介「早苗から 強いこくりよく 伸びる三重」



③名張・まちづくりの会、神戸市竹中大工道具館・兵庫県立 博物館等現地調査!

去る2月13日、名張・まちづくりの会の一員として、中央区にある、「竹中大工道具館」を視察し、北野界隈を散策後、兵庫県立美術館「ANDOGALLERY」を見学。歴史的価値が高い登録有形文化財などへの取組や公共建築物の社会的役割の重要性やインバウンド観光への取組等現地調査。



率先実行!

「名張育成会」(Nagasaki Young Friends Club)は、去る12月2日、「名張育成会ウインターフェス2025」に参加し、知的精神的障がい者に対する福祉政策や障がい者雇用政策などに関する意見交換をするなど、当育成会が取り組む地域貢献や、地域交流について、現地調査を実施した。会場には、当該利用者をはじめ、その家族や地域関係者が集まり、楽しいイベントであった。

去る1月11日、名張市adsホールで開催された「名張市二十歳のつどい」に出席し、主催者の北川名張市長の挨拶の後、県議会議員として祝いの挨拶をさせていただき、二十歳を迎えた若者を激励した。

去る2月11日、名張市桔梗が丘市民センターで開催された令和8年度「第39回新春謡曲仕舞大会」に出席し、主催者の名張能楽振興会尾本の挨拶の後、県議会議員として祝いの挨拶をさせていただき、名張市伝統の謡曲や仕舞を鑑賞した。

第39回新春謡曲仕舞大会

中森博文

引き続き「県政なんでも相談室」を開設しております。地域や団体の課題をお聞かせください。また、気軽にお立ち寄りください。

ご意見をお寄せください
中森博文事務所
TEL・FAX 65-0298
Email:hirofumi@nava21.ne.jp
https://www.nakamori-hirofumi.jp

届けようあなたの声を!
広聴・広報委員会

「三重県議会の会派構成」について知りたいのですか?

三重県議会議員数は44人(欠員4人)で、昨年8月の補欠選挙で4名の新人が加わり定数の48人となりましたが、昨年現職者一人がご逝去され、現在は47名となっています。第1会派「新政みえ」19人、第2会派「自由民主党」16人、第3会派「自民党県議団」15人、「草莽」3人(自民2、無所属1)次いで「公明党」2人、「共産党」1人、「参政党」1人となっています。結果、自民が23人、野党系が23人、保守系無所属が1人となっています。

インターネットで本議会や委員会の中継を配信し、みえ県議会だよりにおいて「届けようあなたの声を県議会」と銘打って広聴に取り組んでいます。

誠心誠意

三重県議会議員 中森 博文

早 春の候、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。第48回目の「博愛」を発行し、「県政報告」とさせていただきます。さて、昨年は、かねてより期待しておりました「高市早苗」総理総裁が、ようやく誕生しました。早速、「ガソリン減税」をはじめとする国民皆さまへの「物価高騰対策」や「中小企業・小規模事業者対策」など大型補正予算を可決し「積極財政」が始まりました。しかし、歳が明け、与党の枠組みが変更されたことや、少数与党では議会運営に限界があることから、「高市」総理の審判を仰ぐ「解散総選挙」が急遽執行されました。新たなスローガン「日本列島を、強く豊かに。」の下、自民党や自民党候補者に大きな得票を賜り、多くの自民党衆議院議員が誕生しました。このうえは、大きな結果に「おごることなく兜の緒を締め」、片山さつき財務大臣らとともに、真摯に日本国の舵取り役として、リーダーシップを発揮され、いただいた国民の期待に沿えるよう「公約実現」を果たしていただきたいと思います。そして私も、これまで通り各関係団体や各地域からの課題や要望など、県民・市民にとって必要な政策や予算確保に取り組むとともに、名張市選出の県議会議員としての責務を果たしつつ、三重県政発展に、微力ながら「誠心誠意」努力してまいります。気候の変わり目です。どうぞ、みなさまご自愛ください。